

【さいたま市史 民俗編】

発刊にあたって

はじめに

凡例

目次

第一章 神社と信仰

第一節 概説

第二節 さいたま市の神社概略

一 市域に祀られる主な神社

- (一) 氷川神社
- (二) 稲荷神社
- (三) 神明神社
- (四) 八幡神社
- (五) 久伊豆神社
- (六) 八雲神社
- (七) 諏訪神社
- (八) 第六天神社
- (九) 天神社
- (一〇) 香取神社
- (一一) 鷲宮神社
- (一二) 浅間神社

二 さいたま市の神社一覧

第三節 祭祀圏のある神社

一 氷川神社

- (一) 分布

二 久伊豆神社

- (一) 分布
- (二) 祭神
- (三) 社名

三 香取神社

- (一) 分布
- (二) 祭神
- (三) 縁起・伝説

四 鷺宮神社

- (一) 分布
- (二) 祭神
- (三) 縁起・伝説

第四節 氷川神社の祭祀

- 一 氷川神社の縁起と信仰
- 二 年中祭祀の概要
- 三 江戸時代の祭祀を継承する祭り
 - (一) 的神事 二月七日
 - (二) 郷神楽祭 三月一五日
 - (三) 鎮花祭 四月五日、六日、七日
 - (四) 道饗祭 五月二一日
 - (五) 粽神事 六月五日
 - (六) 大祓式 六月三〇日
 - (七) 例祭 八月一日
 - (八) 神幸祭 八月二日
 - (九) 抜穂神事 一〇月九日
 - (一〇) 朔瓶祭 一〇月二一日
 - (一一) 大湯祭 一二月一〇日

第五節 地域の神社

- 一 足立神社
 - (一) 由来と歴史、祭神
 - (二) 分布
- 二 中山神社
 - (一) 由来と歴史、祭神
- 三 調神社
 - (一) 由来と歴史、祭神
 - (二) 行事
- 四 氷川女體神社
 - (一) 女體神社の分布と信仰
 - (二) 由来と歴史、祭神
 - (三) 現行の年間祭祀
- 五 久伊豆神社
 - (一) 由来と歴史
 - (二) 岩槻藩主阿部重次と久伊豆明神例大祭
 - (三) 祭り

第六節 講社を持つ神社

一 秋葉神社

- (一) 由来
- (二) 信仰
- (三) 祭礼
- (四) 秋葉講
- (五) 奉納物
- (六) 各地の秋葉神社

二 一山神社

- (一) 由来
- (二) 信仰
- (三) 祭礼
- (四) 一山講
- (五) 奉納物
- (六) 大田区嶺の御嶽神社と一山神社

三 第六天神社

- (一) 由来
- (二) 信仰
- (三) 祭礼
- (四) 第六天講
- (五) 奉納物
- (六) 各地の第六天神社

第二章 寺と信仰

第一節 概説

第二節 地域の寺

一 市内の主な宗派と寺院

- (一) 真言宗
- (二) 天台宗
- (三) 曹洞宗
- (四) 浄土宗
- (五) 日蓮宗
- (六) 臨済宗
- (七) 浄土真宗

二 市内の寺院における主な行事

寺院の年間の行事

第三節 地域の堂庵

- 一 市内の堂庵
- 二 堂庵の行事と信仰
 - (一) 阿弥陀堂
 - (二) 薬師堂
 - (三) 観音堂
 - (四) 地藏堂
 - (五) 不動堂
 - (六) 毘沙門堂
 - (七) 大日堂
 - (八) 庚申堂
 - (九) 十王堂

第四節 地域の札所信仰

- 一 札所

第三章 講

第一節 概説

第二節 総参講

- 一 伊勢講
 - (一) 近年の伊勢参り
 - (二) かつての市内の伊勢講
- 二 成田講
- 三 善光寺講

第三節 代参講

- 一 県内に信仰の根拠地を持つ講
 - (一) 三峯講
 - (二) 宝登山講
- 二 県外に信仰の根拠地を持つ講
 - (一) 大山講
 - (二) 古峯講
 - (三) 榛名講
 - (四) 木曾御嶽講
 - (五) 武州御嶽講
 - (六) 戸隠講
 - (七) 富士講
 - (八) 板倉雷電講

(九) 笠間稻荷講

三 その他の代参講

(一) 敬神講

(二) 香取講

(三) 穴守稻荷講

(四) 高鳥天神講

(五) 王子稻荷講

(六) 呑龍講

第四節 地域内の講

一 念仏講

二 庚申講

三 不動講

四 観音講

五 薬師講

六 その他の講

(一) 地藏講

(二) 諏訪講

(三) 明神講

(四) 神明講

(五) 産土講・鎮守講

執筆者一覧

協力者および協力機関一覧

市史編さん関係者名簿

あとがき